



なっとくんの

なるほどなっとくニュース

県立山口
博物館
学校地域
連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。

2013年 8月1日 No.13

ちきゅう うご じっかん けんほくとうぶ はぎし あぶちよう しゅうへん 地球の動きを実感！ ・ ・ 県北東部（萩市・阿武町）周辺



A

萩市福栄の「鍋山」(約19万年前に噴火した阿武火山群唯一の溶岩ドーム)。たしかに「鍋(なべ)」だ！



B

阿武町宇生賀(うぶが)のスコリア丘(鍋山)とせき止められた湖のあと。福栄の鍋山と似ていますが、こちらは溶岩ドームではありません。



C

山口市の十種ヶ峰。北側から見るとドーム状に見えますが、地下にマグマが貫入して押し上げたらしい。



D

阿武町のモドロ岬。ここは約1億年前のアジア大陸で噴火した岩石でできています。(山陰線木与駅付近の海岸から撮影。)

クイズ:A からDの風景のうち、企画展「発見！産業アドベンチャー」の会場に展示してある風景(山)の写真はどれでしょう？

せんじつ ごう いら お しょうかい いがい
先日、8号で伊良尾山の紹介をしましたが、それ以外にも
はぎしほくとうぶ あぶちようしゅうへん かざんかつどう ちかくへんどう かか
萩市北東部や阿武町周辺には火山活動や地殻変動に関わる
めず ちけい み ちきゅう い じっかん
珍しい地形がたくさん見られ、地球が活きていることが実感
できます。ぜひ自分の目で確かめて見ましょう。(6/30撮影)

クイズの答:C (「メイドインやまぐち」コーナーにあります。)



こうやま
高山から見た須佐湾。入り江が複雑に入り組んだ「おぼれ谷」。

きた ほうい か ふしぎ いわやま 北はどっち？ 方位が変わる不思議な岩石



こうやま じしゃくいし
高山の磁石石



高山山頂付近の1400万年前の斑れい岩の磁鉄鉱が集まった部分。石に置いたペンの右と下のわずか20cmほどで南北がほぼ逆転しています。今度行ったら、方位磁針を並べてみたい。

すいちゆう すいてい りくじょう 水中(水底)から陸上へ！



高山の登山道入り口付近に見られる「れき岩」。大きなれき(岩石)がごろごろ。れき岩は案外見られないものですね。隆起(りゅうき)した証拠！